

平成 29 年度 アセンブリ川 プロジェクト申請書

| | |
|---------|---|
| プロジェクト名 | 名古屋市視力障害者フロアバレーボールのボランティア |
| 主な活動場所 | <input checked="" type="checkbox"/> 学内 <input type="checkbox"/> 病院内 <input checked="" type="checkbox"/> 学外 |
| 担当教員 | [所属・氏名] 医療科学部 放射線学科 辻岡勝美 |
| 内 容 | [プロジェクトの概要] フロアバレーボールは全盲や弱視の視覚障害者と健常者が一緒にプレイできるように考案されている球技で、6人制バレーボールコートで行います。本プロジェクトでは名古屋市のフロアバレーボールクラブの練習をサポートしながら、藤田保健衛生大学チームとしても活動します。 |
| | [具体的な活動内容] 本学アセンブリホール、名古屋市千種区の愛知県盲学校で活動します。本学での活動は2チームの対戦形式でルールを理解しながら練習します。愛知県盲学校での活動は名古屋市のフロアバレーボールチームの練習に参加します。 |
| | [活動に参加することで得られるスキル（社会人基礎力）] 本アセンブリでは視力障害者と一緒に活動します。障害者への心がけなど、医療人として必要な人間性の構築に役立つと思います。障害者というと、特別な人と思うかもしれませんが、本プロジェクトでは障害者と楽しくスポーツをして交流することができます。医療人としてのスキルも得られます。 |
| | [受け入れチーム数] ※ 5～8名／1チーム <div style="text-align: center; border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black;"> 2 チーム 【プロジェクト全体で 16 名】 </div> |
| | [活動を予定している時間帯や日付など] 本学アセンブリホールでは不定期に活動します。愛知県盲学校での活動は毎月の第1第2日曜日に行います。 |
| | [その他] 本年度から本プロジェクトは2チームとなり、本学のみで対戦が行えるようになります。フロアバレーボールをとおして視力障害者と楽しく交流します。誰とでも明るく交流できるコミュニケーション能力のある学生の参加を希望します。 |